

目標達成計画

作成日: 令和 8 年 2 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	新型コロナウイルスの影響もあり、外出の機会が減少していた。5類移行後も外出や交流に消極的な面がある。	感染症の状況や対策を施設全体で意識を高めながら、外出や交流の機会の増加を図る。	①行事計画において外出や交流の機会の増加を検討する ②家族、地域、ボランティアの活用や協力を受けながら、実現可能な方法を模索する ③状況に応じて倉敷北病院の感染担当医に相談し指示をもらう	12ヶ月
2	13	コロナ以降、同業者との交流が限定的なものになっている。質の向上のため、他事業所の評価、自事業所の再評価のために機会の創出は必要である。	他事業所との交流の機会を創出し、自事業所を再評価し、自事業所の質の向上、職員の成長を図る。	①他事業所と交流を図り、研修や勉強会、実習の機会の検討をする。 ②介護保険の運用や人材教育など相互に情報交換できる環境をつくり、事業所運営に活用する	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。